



福祉・環境・平和を守る

誰もが安心して暮らせる社会をめざして

- 障がい者の医療費補助制度に1割負担を導入したこと、一貫して反対。制度の拡充を求めています。
- 「支援学級が設置されていない」—お母さん方の声をとりあげ、その増設を実現。
- 地元町内有志による障がいのある人たちの就労を支援する活動や、子どもの見守り・防犯活動に参加するなど、地域のみなさんとともにがんばっています。

障がい者運動が私の原点

県議会議員

森脇ひさき



森脇ひさき 検索

http://hc3.seikyoku.ne.jp/home/moriaki/

【プロフィール】◇1962年奈良県五條市生まれ
 ◇1985年岡山理科大学卒業／1987年岡山大学大学院修士課程修了／1993年岡山大学大学院博士課程単位取得◇学生時代から障がいの生活と健康を守る運動、環境を守る運動に取り組む◇2003年県議会議員当選（現在3期目）日本共産党県副委員長◇家族：妻、長男（高校生）◇住所：岡山市北区横井上 1523-8

県民の声で政治を動かさなくてはならない議席

光る正論…教育のゆがみ許さない

「学力向上などで成果をあげた学校に奨励金を配る」—市町村の首長や教育委員会から批判と疑問の声が。地元紙は「文教委員会では賛同する意見が相次ぎ…異を唱えたのは森脇久紀氏」と紹介しました。

私学への補助増やし、父母負担を軽減

「お金がないために退学」という痛切な声を毎年とりあげてきました。県の経常費補助額が国の平均額を下回っている問題を追究。予算の増額を実現しました。

若者に雇用を

若者の就職支援を求め、若者就職支援センターが開設。カウンセリング機能の強化、学校への出張相談も拡充されました。

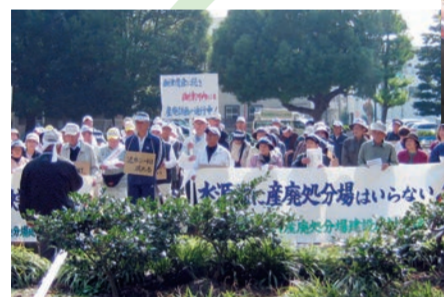
直ちに現場に



2014年8月10日台風11号による浸水被害(瀬戸内市)

命の水を守れ!

環境破壊、住民無視の産廃建設は許しません



御津虎倉産廃処分場建設 反対で住民が勝訴

高裁は「有害物質が流出する蓋然性が高い」として、建設差し止めの判決を出しました。

河内産廃処分場建設反対

付着物の混入、豪雨による崩壊の危険は説明されていません。

富吉新斎場計画

非民主的で強引な建設を市はすべきではありません。

津島笹が瀬高層マンション建設反対

笹が瀬町内会は反対を決めています。

地域交通が充実

- ①新規バス路線…福渡～金川～国立病院
- ②既存のバス路線も拡充…市場～金川～免許センターから国立病院まで延伸
- ③デマンド交通を導入…乗客ゼロがなくなり効率化

引き続き、コミュニティバス、路線バス、J.R.、デマンドタクシーなど、公共交通を充実します。

農業を守ります

紙智子参院議員とともに岡山市内の農家を訪ね懇談



良くしたい地域・環境・暮らし



知る権利、表現の自由を奪う 秘密保護法案

河田 正一

市議会議員

河田正一 検索



【プロフィール】◇1949年生まれ◇朝日高校卒業／東京教育大学（現筑波大学）農学部卒／御津町職員として地域整備課長、産業振興課長などを歴任、合併で岡山市職員／2007年市議会議員当選（現在2期目）／現在：党岡山市議員団長 ◇家族：妻 ◇現住所：岡山市北区御津高津 874-3

安倍さんは怖い この道は戦争への道

県・市議選 4月12日

安倍「暴走政治」に ストップの声を!

消費税10% 年金引き下げ ダメよダメダメ

昨年の総選挙に続き、4月の政治戦でも、日本共産党を躍進させていただき、みなさんの声を県政・市政に届け、「住民の福祉の向上」という地方自治体本来の仕事を進めさせるためにがんばります。

日本共産党



河田 正一

市議会議員



森脇 ひさき

県議会議員

国のひどい政治から 暮らし、平和を守ります

◆ 消費税 10%はキッパリ中止を

大企業と富裕層への応分の負担で20兆円、国民の所得増で税収増やし20兆円を確保。年金、介護、医療、保育などの福祉、くらしの財源をつくります。

◆ 集団的自衛権の閣議決定撤回、「戦争する国づくり」は中止させます。

◆ TPP交渉撤退、農協解体に反対

国会ではすぐ実行

総選挙で8→21議席へ増えた力で 政党助成金廃止法案を提出

政党助成金目当てに離合集散。20年間で43の政党が受け取り、うち33党が消滅。受け取りを拒否している日本共産党は、総選挙で躍進して得た議案提案権をいかし、国会に政党助成金廃止法案を提出しました。

20年間で6311億円 1995年～2014年まで各党が受け取った政党助成金総額

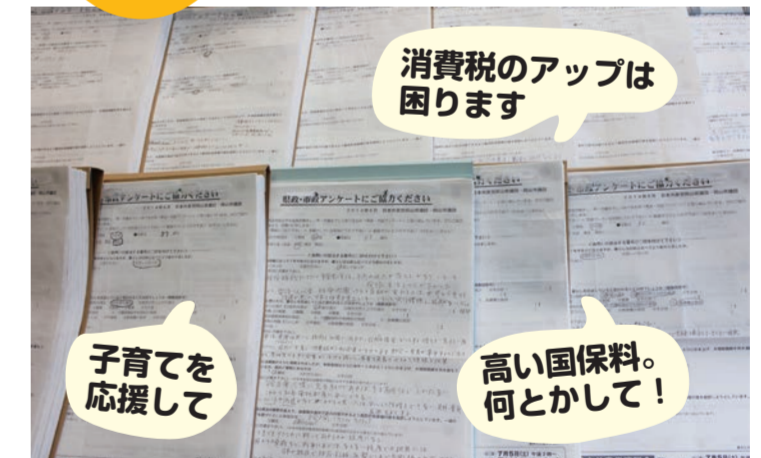
政党助成金の廃止を

自民 2,874億円	政党助成金が本部収入に占める割合(2013年分)
民主 1,857億円	自民党 65%
公明 471億円	民主党 83%
社民 347億円	維新の会(当時) 72%

共産党は受け取りを拒否

「身を切る」というが自分は税金にドブプリ。国民には大増税

知事、市長に 予算要求を提出

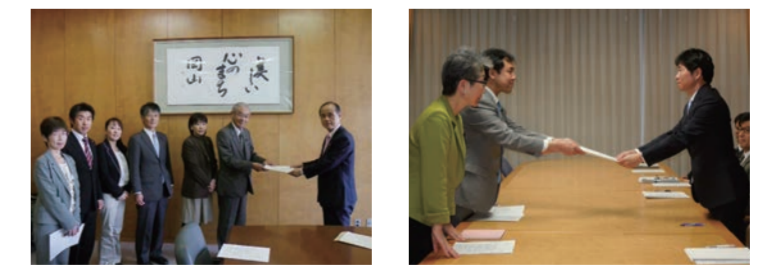


消費税のアップは困ります

子育てを応援して

高い国保料。何とかして!

日本共産党県議団・市議団のアンケートには2500人の方から、切実な要求が寄せられました(上記写真)。こうした願いをまとめて、毎年、予算要求書を提出。その実現に奮闘しています。



大森市長に提出する党市議団 伊原木知事に提出する党県議団

みなさんの願いが生きる県政、市政を